

### 「温雅礼節」を道しるべとして、「啐啄同時」を大切に

そつたくどうじ



4月5日(火)に第61回入学式を挙行之、春爛漫、満開の桜の下、栄養健康学科34名、保育学科35名が本学の門をくぐりました。まさに開学60周年を迎える記念すべき入学式でした。

新入生代表の栄養健康学科、村上 明日海さんが、礼儀正しく立派に「誓いの言葉」を述べてくれました。他の学生も緊張感の中にも、新たな学びに胸を膨らませていました。式辞の中で、「啐啄同時」についてお話し、学ぶ者の姿勢と指導者の支援のタイミングが大切と伝えました。

また、「第59回学位記授与式」は3月18日(金)に挙行され、栄養健康学科21名、保育学科43名

の卒業生が巣立っていきました。新型コロナウイルス感染症拡大のため、在校生の参加はなく、国歌斉唱は国歌演奏に切り替え、来賓祝辞も割愛という式となりました。そして、学位記も各学科総代として栄養健康学科大久保遥夏さん、保育学科大井真優さんに手渡されました。また、卒業生代表挨拶として保育学科徳田歩純さんが2年間の思い出を伝えてくれました。学位記授与式終了後、各学科に分れて修了式が行われ、お世話になった先生方や学友たちとの貴重な時間を過ごしました。(撮影時にはマスクを外しました。)

栄養健康学科



保育学科



「あんこうの和風コロッケ」 **グランプリ受賞!**

レクリエーション演習

栄養健康学科2年 安田かおり さん



◀「水揚げ日本一! 下関漁港あんこう学生料理グランプリ」と題したコンテストで、34点の応募の中から見事最高賞を受賞しました。(おめでとう!)  
▶「レクリエーションインストラクター」の資格を取得するための演習で、3月23日に保育学科の学生15名が、油谷青少年自然の家で開催されたカヌー訓練に参加しました。海も穏やかで初心者とは思えない見事なパドルさばきでした。

